

本日のおもちかえり
2018年2月11日

1) ローマ10章14節—21節を読みましょう。福音を伝えるために必要なことは何ですか。あなたはこれまで宣教師と関わりをもったことがありますか。

2) 『イザヤは「主よ、だれがわたしたちから聞いたことを信じましたか」と言っている』（ローマ10章16）。この言葉はイザヤ書53章1節からの引用です。イザヤとパウロは何について、誰がそれを信じ得ようかと言っているのでしょうか。なぜ、このことは信じがたきことなのですか。

3) イザヤ53章5節を読みましょう。一つ一つの言葉を思いめぐらしてみましよう。あなたはどんな光景を心に思い浮かべますか。

4) 「ユダヤ人はしるしを請い、ギリシア人は知恵を求める」（コリント人への第一の手紙1章22節）とはどういう意味ですか。この傾向は今日の私達にもありますか。

5) ローマ10章19節—21節を読みましょう。ここには何が書かれていますか。パウロの時代、異邦人への伝道が盛んになされていくようになりました。その時、ユダヤ人はどんな状態でしたか。今日のユダヤ人はイエス・キリストに対してどんな思いを持っていますか。

6) ローマ11章11節を読みましょう。「ユダヤ人の罪過によって、救いが異邦人に及び、そのことによりユダヤ人が奮起する」ということはどういうことですか。

7) ローマ11章11節を読みましょう。ユダヤ人が福音に心を閉ざしている時はいつまで続きますか。その時が来ているという兆候は何ですか。今はどんな時だとあなたは思いますか。